

日野原重明記念「新老人の会」石川



会 報 (43号)

発行日 2020年4月1日(水)

新型コロナウイルスによる感染症拡大

事務局長 山 内 ミハル

日本では2020年が大過なく開け、国際間のいざこざはあるものの、戦後二度目の東京オリンピックの成功を果たすべく、ラストパートを切ろうとしていた矢先、新型コロナウイルスによる新型肺炎の発生、ここ一か月の間に、あっという間に感染が拡大してしまいました。3月12日現在で、国内の感染者は675名、死亡者は19名、国外では123,732名が感染し、死亡者は4,591名と報告されています。

「感染症の世界史」著者・石弘之さんによると、コロナウイルスはごくありふれたウイルスで、私たちが日常的にかかる風邪の10～15%は、コロナウイルスによって引き起こされているそうです。

コロナウイルスが最初に発見されたのは60年ほど前のことで、風邪の患者の鼻から見つかりました。ただコロナウイルスの歴史は非常に長く、遺伝子の変異から先祖を探ると、共通祖先は紀元前8000年ごろに出現していたようです。以来、姿を変えてコウモリや鳥などさまざまな動物の体に潜りこんで、子孫を残してきました。

感染者を死に至らしめる可能性のあるコロナウイルスはこれまでに3回出現し、パンデミック（世界的流行）を引き起こしています。最初は2003年のSARS（重症急性呼吸器症候群）、次が2012年のMERS（中東呼吸器症候群）、そして今回です。

今回はキクガシラコウモリが持っていたウイルスの疑いが強いようです。生きた野生動物を買って食べる、という食文化がある中国で、このウイルスが人の体内に入って感染を拡大させたようです。今回のウイルスの致死率は数%ほどと見られており、大流行を引き起こしたほかの感染症に比べれば毒性は低めです。ただ低いだけに、感染力は強力です。感染しても発症せず、本人が気づかないまま広げていることも考えられると報道されています。死亡者の多くは80代の高齢者ですから、我々新老人の会の会員にとっては心配の種です。専門家や政府は、はじめ1～2週間が正念場と考えていたようで、さらに10日間増やし、安倍総理は全国の小中学校、高等学校に3月2日から春休みまで休校を要請し、賛否両論あり、混乱を引き起こしていますが、我々国民にとっては一日も早い終息が願いです。

天国の日野原先生はこの状況の中にある私たちに、どのようなご意見を発信してくださるのでしょうか？子供たちに命の授業をなさるとき、いつもおっしゃる言葉は「見本となるモデルを見つけなさい」でした。こんな時こそ私たちは、うろたえず、慌てず、デマにふりまわされることなく、子供たちの見本となる賢い大人でありたいものです。



総 会 ・
昼食懇話会
のお知らせ

日 時：2020年4月25日(土) 〈総会〉10:30～11:50 〈懇話昼食会〉12:00～14:00
場 所：金沢ニューグランドホテル5階 銀扇 会 費：2,500円（昼食懇話会費）
※同封の「返信ハガキ」に出欠をご記入のうえ、4月15日までに投函してください。

懇話昼食会レポート

“同窓会に参加したような気分”

福岡 恒 忠

「懇話昼食会」は、今年度に入ってから
の新しい企画です。そこには全会員を対象
にした懇談の機会を持ちたいとの意図があ
ります。

昨年まで、全会員対象ではあるが、年4
回の期に分けての『誕生会』を開き、お食
事と懇親の時をもって参りましたが、これ
を全員が一堂に会する機会にしたいと思
いがあってのことでした。

その3回目を、去る2020年1月31日
に、香林坊大和8階のbuffetレストラン
“ザ・ダイニング”を会場に開きました。

参加者が31名ありました。予約した会
場も満席、会費は75歳以上のシニア料金
と割安感がありました。

参加されたお一人から感想をいただきま
したので、その声をお伝えします。

— * — * — * — * —

「懇話昼食会に参加して」

高 山 昌 子

懇話会のお世話をして下さった方々に感
謝とお礼を申し上げます。懇親会は会食が
いいですね。食事をしながらゆっくりと会
話が出来ました。そして今回のbuffet
方式は良かったです。好きなものを好きな
だけ美しくお皿に盛り付けて…又取りに
行って、美味しかったです。新老人の会の
行事に久々の出席でしたが、同窓会に参加
した様な気分でした。

一度も話した事の無い方とでも気軽に話
せました。元々の「日野原重明先生の新老
人の会」でずっと繋がっているのですね。
楽しい会食の機会をまたお願いします。年
齢の近い人の集まりはホッとします！

有難うございました。

— * — * — * — * —

後日開かれた世話人会での反省会でも以
下のような感想が語られました。

- ・参加者名簿（住所町名入り）が配布さ
れ、交流の切っ掛けとなりよかった。

- ・会費が安くてよかった。
- ・会場は集まりやすかった。
- ・バイキング形式は自席からの出入りが大
変だった。
- ・小人数のテーブル席だったので話が弾んだ。
- ・会場全体の仕切りが無く、歌は出なかつ
た。
- ・一言ずつでも
皆で語る機会
がほしかった。
- ・駐車料金が1
時間無料で、
後は有料だつ
た。



〈感想〉

「懇話昼食会」
は、〈日野原先
生への思いを共有する会員同士が、食事な
どを共にし、親しく交流できる場〉として
有効であり、今回のように小グループで
テーブルを囲みつつ、できれば全体が一つ
となれるような会場が得られれば最適では
ないかと思いました。

今回の集会企画は、鈴木雅夫、福岡恒忠
が担当しました。

「老いを生きる」生活雑感

フレイ！フレイ！フレイル

鈴木 雅 夫

何だか訳が判らないような題名と思われ
るが、フレイ！は激励の辞、フレイルはご
存知の方もいるかと思うが、筋力の低下。
ロコモティブシンドローム（運動器症候群、
通称ロコモ）の前段階、回復可能な下肢筋
等の能力低下を言うのだが、昨年末、脊椎
骨の圧迫骨折が原因と思われる左腰神経痛
がひどく医療センターに入院、神経の根元
への注射と内服薬で症状は快復したが、薬
の副作用にも言われているが、歩行時のふ
らつきが起こる時があり、家の中でも急に
動作が変わる時、壁に手を付いて姿勢を正
す事が良くある様になった。やっぱりフレ

イルだ。フレイルに激励のマーク！を付けたのは、下肢筋を鍛えて正常な運動力が保てるように頑張ろう！との掛け声である。

又、物忘れも多くなった。運転免許証返上で金沢の外環状辺りの町名などや、昭和時代の俳優やタレントの名前なんかが出てこない。此の頃は俳優やお笑いコンビなどが次々と誕生し出過ぎの感があり、勿論その名前なんか早速覚えようとは思わない。記憶はその必要度を感知し、しっかり脳の中に記憶し、留めておく様にと努力しなければならない。歳と共に人間は万物に対して関心、興味の度合いが低下してくるが、“新老人の会”のスローガンである「創める」の言葉の様に、今まで知らなかった事には何でも関心をもって覚えて行く事が必要なんだと思う。

顧みれば中学生の頃が一番記憶力が良かったと思う。雑誌の付録にあった歌の本、一高三高の校歌、早稲田、慶応の野球応援歌、米英独等の国歌は言語にフリガナ付きで、兄と一緒に原語で歌って居たので、今でもしっかりと覚えて歌える。古い昔の記憶はやはりチェックアウトして口に出して言う事が刺激になってよい事かと思う。

使うと言えば、手、足、口をまめに使う事が健康長寿の為に大切だと言われて居り、花街の師匠なんか三味線、唄、踊等の指導で長寿の方が多いと聞いて居る。私は若い頃からハモニカ、近頃はオカリナ等もやって居るが（最近手指腱鞘炎の為に暫く休止）歌う事は最近あまり無いので、会員の中にも希望が多い様なのでカラオケグループをつくって健康増進に役立てたいと思っ

て居る。

一孫と共に一

竹 田 芳 子

たった一人の5歳の孫娘のことなのです。保育園から帰ってきたある日のこと、「おばあちゃんは今何歳？」と聞くので、「82歳だよ」と言うと、「それじゃ今からおばあちゃんの顔書いてあげるね」と言って、私の顔を見ながらカレンダーの裏面で書き始めました。

思えば一人娘の、一人の初孫の誕生を迎え、我が家の生活は孫中心のように変わりました。そのいろいろな思い出が走馬灯のように浮かんでくるうちに、「ほら出来たよ」と見せてくれたのは、歌を唱っているような顔の絵に82と書いてあり、今は私の宝物のように茶の間に貼って眺めています。

娘の家族とは同居してはいないのですが、娘夫婦がお勤めしているので、小さい時からよく預かったり、保育所の帰りは家にきたりと、孫も我が家のように家に来てなつていました。今年からいよいよ小学校にと小学校生活を楽しみにしてありましたところ、昨年6月に、原因不明の体調の変化で、入院となりました。駆け付け、変わり果てた姿に絶句したものです。治療の効果により退院となり、以来通院加療中です。何とか早く元の元気な姿になって欲しいと願うばかりです。

私は若い頃は看護婦として医療に携わっていました。退職後は民生委員など地域にかかわる仕事をさせて頂いて参りましたが、今は孫との日々の生活を楽しむことに生き甲斐を感じております。時々「新老人の会」にも参加、与えられた命で老いを大切に暮らしたいと思ひます。

第12回余技作品展のお知らせ

会 場：石川国際交流サロン
金沢市広坂1-8-14 TEL 076-223-8696
期 間：2020年4月21日(火)～26日(日)
開館時間：10：00～18：00（金・土は20：00）
主 催：カメラと旅 世話人 数澤 輝夫
後 援：北國新聞社
皆様方のご来場をお待ちしております。

会員懇親会（1泊2日）のご案内

日 時：2020年6月21日(日)～22日(月)
場 所：粟津温泉 喜多八 TEL 0761-65-1821
会 費：12,000円
送迎バスが金沢駅港口（西口）から出ます。
詳細はチラシを見てください。
※同封の「返信ハガキ」に出欠をご記入のうえ、
4月15日までに投函してください。

花明かり句会

(順序不同)

冬晴れの窓開け放ち深呼吸
闇深し天窓を打つ大霰
鈴木 雅夫

節分やコロナ恐れて鬼は外
ねぎらいつ散歩の二人春隣り
福岡 恒忠

老いの木に輝き咲くや黄金花
陽を受けて銀の毛誇る猫柳
福岡 晴美

鬼やらい鬼も混じりて豆喰らう
外は雪嬰兒のジャンケングーばかり
大島 恒治

山笑う七ヶ用水銀の帯
老僧にバレンタインの赤リボン
宮下 美智子

コロナウイルス寒さを連れて上陸す
春立つ日古来のしきたり豆腐喰む
新川 光子

ふるさとの砂町銀座冬の星
春一番木々吹き抜けて我が家まで
長丸 良子

国挙げてコロナ対策春の陣
この雛と共に生きたる幸多く
水仙の故郷遠く老いにけり
北山 八重子

冬ぬくし見上げる空の広さかな
雪解道ふらつき転ぶ老一人
松本 富子

はめ字作品

相	腰	ま	の	超
撲	低	け	貴	ひ
で	い	な	け	ま
優	押	い	い	ん
勝	し	で	勝	体

飯田 世三

仲	毎	ま	よ	あ
間	日	け	ろ	た
で	い	な	け	ま
貯	い	い	る	ぼ
筋	事	で	体	け

竹田 芳子

作品有難うございます。
漢字も使い、川柳のよう
にユーモアに富んだもの
を期待しています。
多数の方のご参加を！
(〆切りは**6月1日**まで)
数澤輝夫、鈴木雅夫まで

次回作品募集

		あ		
		の		
ら	か	ひ	の	あ
		か		
		ら		

い	蕾	ま	い	三
愛	を	け	ね	月
で	い	な	け	ま
白	っ	い	れ	だ
梅	ば	で	ど	寒

新川 光子

百	な	ま	く	い
ま	が	け	じ	つ
で	い	な	け	ま
生	き	い	な	で
る	し	で	い	も

松本 富子

五	森	ま	子	今
輪	嬢	け	続	の
で	い	な	け	ま
金	の	い	よ	ま
を	る	で	う	調

飯田 世三

笑	強	ま	き	百
顔	気	け	る	才
で	い	な	け	ま
応	つ	い	い	で
援	も	で	意	生

新川 光子

特	早	ま	手	G
訓	く	け	志	や
で	い	な	け	ま
確	ち	い	ん	せ
保	軍	で	固	捕

飯田 世三

あ	お	ま	声	ま
と	互	け	か	あ
で	い	な	け	ま
ま	様	い	す	あ
た	よ	で	る	と

竹田 芳子

ん	こ	ま	さ	い
き	よ	け	む	ま
で	い	な	け	ま
い	は	い	に	で
く	げ	で	は	の

水口まり子

せ	温	ま	ん	風
ん	か	け	だ	邪
で	い	な	け	ま
暖	お	い	ど	ん
か	ん	で	今	え

長丸 良子

編集後記

3月に入って編集会議に集まった頃は、新型コロナウイルスの感染症で、全国的に各種の集会が取りやめとなり、社会全体が身を隠すような景色を呈し始めた。まさに新老人の会のスローガンの一つ、「耐える」ときだ。「そのような時には、しばらくじっと辛抱して、留まる。待つ忍耐が必要である。じっと耐えることである」との日野原重明先生の言葉を思い出す。
(福岡恒忠 記)

次号の発行は7月1日です。締切日は6月1日です。字数は原則800字以内でお願いします。

送付先：数澤輝夫

〒921-8173 金沢市円光寺2-14-22

E-mail t_kazu@poem.ocn.ne.jp

編集責任者：世話人代表 鈴木雅夫

編集委員：山内ミハル・数澤輝夫・新川光子・
長丸良子・福岡恒忠

印刷：(株)谷印刷 金沢市中村町28-14